

元気でいたいから 診察室訪問



その銀歯、保険で白くできるかも！



野村歯科医院
院長 野村泰慎

このコーナーは松山市歯科医師会の協力によるものです。

「昔、歯の治療で銀歯を入れたけど、思ったより目立って気になる！」

銀歯が笑ったときに見える位置にあることを気にしている人は意外と多いのではないだろうか。また、「白い歯を入れたいけど自費診療になるのでは？」と考えている人もいるかもしれない。確かにセラミックなどで歯を白くする場合は自費診療になってしまいますが、最近では保険診療で歯を白くできるケースが増えていきます。

〈コンポジットレジン治療〉

コンポジットレジン治療とは、白いペースト状のプラスチック材料をむし歯の穴に直接盛って歯の形を作り、特殊な光を当て固めて詰める治療法です。詰める範囲が比較的小さい場合に適用されます。歯の色に近い材料なので、目立ちにくく自然な仕上がりになります。ただし、プラスチック素材のため強度では金属に劣りますので、むし歯が広範囲に及ぶ場合や強い力がかかる場所には向きません。

〈CAD/CAM冠(キャドキャム冠)〉

「ハイブリッドレジン」(プラスチックにセラミックを混ぜて強化したもの)のブロックを、コンピューターで設計した形に削り出す「白いかぶせ物」です。上下の第一小臼歯・第二小臼歯・第一大臼歯(前から4・5・6番目の歯)と上下の前歯(前から1・2・3番目の歯)に対して適用となります。ただし、第一大臼歯の場合、上下左右の第二大臼歯(前から7番目の歯)がそろっていてもしっかりかめていること、という条件があります。この歯もプラスチックという性質上、かぶせる歯やかみ合わせの状態によっては向かないこともありますので、歯科医師にご相談ください。